

# 第5回抗がん剤に関する東京フォーラム

会 期 : 2007年8月31日(金) 8:55~17:50

会 場 : ヤクルトホール

東京都港区東新橋1-1-19 TEL: 03-3574-7255 (代)

参加費 : 5,000円(抄録集代含む・当日登録のみ)

主 催 : 特定非営利活動法人 東京がん化学療法研究会

## 《 プログラム 》

8:55~9:00 開会挨拶

9:00~10:40 セッション 1 「新規抗がん剤」

1. 新規微小管阻害薬 Ixabepilone 徳留 拓人(ブリストル・マイヤーズ株)
2. ABI-007 (Abraxane) 西條 長宏(国立がんセンター東病院)
3. 天然物由来新規抗癌剤 E7107 浅田 誠(エーザイ株)
4. 悪性胸膜中皮腫の診断と治療 -中皮腫化学療法の新たな展開- 中野 孝司(兵庫医科大学)

10:50~12:30 セッション 2 「分子標的薬」

5. 乳癌に対する lapatinib の臨床試験成績 若松 利尚(グラクソ・スミスクライン株)
6. The clinical oncology pipeline at BMS -Dasatinib- 金子 隆志(ブリストル・マイヤーズ株)
7. エルロチニブの作用メカニズムと臨床成績 田村 研治(国立がんセンター中央病院)
8. Oral multi-kinase inhibitor "sorafenib" 藤川 慶太(バイエル薬品株)

13:15~13:45 特別講演

医師主導治験の現状と今後

藤原 康弘(国立がんセンター中央病院)

13:45~15:25 セッション 3 「血管新生阻害剤」

9. 大腸癌に対するアバスタチンの治療成績 水沼 信之(癌研究会明病院)
10. Targeting the Future of Cancer Therapy : Sutent Susan W. Pitman Lowenthal (Japan-Asia, Pfizer Inc.)
11. Development of VEGF-TRAP Jean-Pierre Bizzari (Sanofi-Aventis Group)
12. AZD2171 辛 栄成(アストラゼネカ株)

15:40~17:45 セッション 4 「ホルモンその他」

13. TAS-108 の基礎と臨床成績 池田 正(帝京大学)
14. Fulvestrant 辛 栄成(アストラゼネカ株)
15. 米国におけるペグフィルグラスチムとダルベポエチン $\alpha$ のがん領域での臨床応用  
野村 英昭(キリンファーマ株)
16. 抗RANKL抗体denosumabの癌領域における臨床試験成績 大津 智子(アムジェン株)
17. 抗体医薬の現状と将来の展望 設楽 研也(協和発酵工業株)

17:45~17:50 閉会挨拶

## 【 第5回抗がん剤に関する東京フォーラムについての問合せ先 】

〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町 7-3-101

(株)学会サービス内 担当: 近藤 貴子

TEL: 03-3496-6950 FAX: 03-3496-2150

E-mail: kondo-t@gakkai.co.jp